

# 虹の大樹

JAさっぽろコミュニケーションマガジン  
「にじのたいじゅ」

2025年  
4月号  
NO.317

協同組合という  
虹のもと、  
大都市に深く  
根を張りそびえる  
大樹のような  
JAで  
ありたい——



今月の特集

令和7年度

新入職員紹介

春を待ちわびた鮮緑の苗  
Photo by SOGA Takahiro



# 農業・地域・時代を紡ぎ 生産者としてのストーリーを届ける

くまき だいすけ  
篠路地区 熊木 大輔さん

「札幌の生産者だからできることを追求しながら消費者と繋がっていき  
たい」そう話してくれた農業と地域を紡ぐ4代目を追いかけた。

## 厳しい冬を乗り越え 芽生えた苗

札幌市北区の総合公園として、昭和58年に開園した百合が原公園。夏には、シンボルである約100種類のユリが咲き競う。熊木農園を訪れたこの日は、春を告げるスノードロップも蕾を開き、風に揺れていた。百合が原公園から程近くに熊木農園のハウスがある。祖父の盛一郎さんが上富良野から昭和16年に入植。百合が原をはじめ篠路地区で札幌伝統野菜の札幌黄をはじめスイートコーンなど約30品目を6ha作付けしている。4代目の大輔さんは、就農して15年目。現在は、妻のひとみさんや母の敦子さん、妹の真由美さんも手伝いながらの家族経営。農産物の栽培に関しては大輔さんが指揮を執り、ひとみさん、敦子さんは、主にJAさっぽろ「しのろ」とれたてっこ生産者直売所」の出荷等を担当する。

この日は、札幌黄の育苗シルバーシートをはがす作業が行なわれていた。太陽の光や気温を

細かく確認しながら、シルバーシートをはがすタイミングを計る大輔さんの眼差しは真剣そのもの。その振る舞いはいかにも苗に語りかけているかのようさを感じ。シートを少しずつはがし始めると、水滴をまとった小さな苗が春を待ちわびていたように顔を出す。シートを纏い白く様変わりし艶やかで美しい。そして、安堵の気持ちからかハウス内の熊木さん家族の表情も自然と綻んだ。

## 農業を愛でる

熊木さんを取材して印象的なのは家族の「笑顔」。

「農業って本当に楽しいんです」と話してくれた言葉通り、終始家族で仲睦まじく作業を行なう。大輔さんやひとみさんと話していると自然とこちらも笑顔になってしまいう魅力の持ち主。少しでも接した人なら誰もがその人柄に魅力を感じ、心豊かな空間に引き込まれる。同時に農業を心から楽しみ、農業を愛でる揺るぎない信念を感じる。



1. 10年前、本誌の取材の際に撮影したツーショット写真 2. 10年前と同じ場所での記念撮影。今回は亮太君も一緒に 3. 作業終了後に記念撮影。左から大輔さん、亮太君、ひとみさん、敦子さん 4. 親子そろって苗の生育を確認。二人の動作がシンクロ 5. シートから顔をだしたキラキラと光る苗

それを象徴するのが、以前JAさっぽろ青年部でスープ専門店とコラボレーションした際の大輔さんのコメントだ。

「札幌黄は1玉1玉に個性があり、形や生育の速さもみんなそれぞれ。個々の表情を見ながら、『何かしてほしいことはないか?』と語りかけながら育てています。個性豊かな玉葱だけに、みんなの要望を一つ一つ聞いていくのは大変ですけどね。それでも栽培を続けるのは、北海道に住む多くの方から長年愛されているから」

農業を心から愛している大輔さんだからこそ生まれる根幹を成す力強い言葉。

札幌黄を我が子のように育て、愛情を注ぎ、札幌で生産する誇りと伝統野菜を守り抜く覚悟に改めて胸を打たれる。

### 大輔さんの農業の“夢”

熊本農園では直売所での販売を主軸に学校給食への食材提供に取り組み、地元での消費を意識している。熊本さんが地域に

こだわっているのは、心の深い部分で感じていた地産地消の大切さと顔が見える販売への想いが根本にあるからだ。直売や身近な場所での販売は、直接消費者から

反応がもらえ、それが原動力に繋がるという。

「農業の良いところは世代を超えて繋がれるところ。給食の食材提供も更に増やして、子ども達に地場産品を食べてほしい。食育授業など出来る範囲で自分も父から引き継いできたので、喜んでもらえることがあれば今後もしも取り組みたいね。生産者としての想いやストーリーを直接消費者に伝えるって農家にしかできないから」

自身のことに留まらず、地域や次世代の将来のこと、広く深い視野で想いを馳せる大輔さん。心から農業を楽しみ、地域との繋がりを広げる夢にワクワクが止まらなくなった。

この日は、長男の亮太君が作業を最後まで手伝っている姿があった。

「亮太は農業に興味あるんだよね。特に収穫の作業が好きって言うっていて。実際に継いでくれるかはわからないけどね」とひとみさんが話す。

「継承」、今から10年前の本誌の取材で大輔さんが記した言葉のように、大輔さんの背中を追いかけて、熊本農園をそして札幌伝統野菜「札幌黄」を継承する5代目の姿が目に見えんかんだ。



監事の横田光男さんによる監査報告に耳を傾ける会員の皆さん。

2/27(木)

琴似支店 クローバー会  
定期総会が滞りなく終了  
新年会で更に親睦を深める

琴似支店クローバー会(石川秋夫会長)では、ホテルヤマチにて第39回定期総会を開催し、会員26名と職員3名が参加しました。石川会長が議長に選出され、総会が進行。提出された議案は満場一致で可決され、滞りなく終了しました。

同会場で引き続き行なわれた新年会には、会員29名と職員15名が参加。互いの近況を話しながら親睦を深めました。ビンゴ大会では番号が読み上げられる度に会場から歓声が聞こえ、賑やかな宴席となりました。  
(竹村特派員)

2/28(金)

農業委員会等功労者表彰  
北札幌地区・浅井理事受賞  
長年にわたる功績を称えて

令和6年度「北海道産業界貢献賞(農業関係功労者)」の農業委員会等功労者に北札幌地区・非常勤理事の浅井義正さんが選ばれ、表彰されました。

浅井理事は札幌市農業委員を8期24年務め、会長職にも就かれておりました。玉葱生産に精励されながら、長年にわたり札幌市農業の振興と発展、農業行政の推進に貢献されてきました。授賞式は2月12日に中央区の京王プラザホテルで行なわれ、2月28日にその功績を称え、軽部組合長から御祝が手渡されました。



軽部組合長(左)と浅井理事(右)。受賞を受け浅井理事は、「自分一人で得たものではなく、周囲の方々に支えられ、協力いただいた結果によるもの。ありがとうございました」と話していました。

3/11(火)

平岸支店 平岸青壮年部  
りんご並木、冬季剪定実施  
穏やかな青空の下で作業

平岸青壮年部(吉田晃部長)では、白石美園環状通沿いにあるりんご並木で、部員11名と女性部員1名、職員3名が参加し、冬季剪定を行いました。

この時期の剪定は、枯れた枝や病気にかかった枝のほか、雪で折れた枝などを落としていく作業。部員の皆さんは、まだ雪の残る中央分離帯に脚立を立て、手際よく不要な枝を落としていきました。想定以上に弱った枝が多く見られた今回の剪定。「前年までに実をつけ過ぎて、樹が頑張り過ぎていたのかも」とのこと。樹の状態を見極めながら、2時間半ほどで作業を終えました。  
(柳橋特派員)



車通りの多い環状通。穏やかな青空の下、往来する車に気を配りながら作業を進める部員の皆さん。

3/11(日)

### 女性部厚別支部 通常総会 役員改選、新体制が決定 恒例の演芸大会も行なわれる

女性部厚別支部(小林徳子支部長)では、厚別支店3階JAホールにて第70回通常総会を開催し、部員49名、来賓7名、職員9名が参加しました。

部員の高齢化や新規部員の加入促進について協議され、今後はより負担感のない活動を企画実施していくことに決定。役員も改選され、支部長に粟井真由美さん、副支部長に山下智恵子さんが就任しました。

昼食後は茶道サークルの皆さんからお茶とお菓子が振舞われ、和やかな談笑の時間に。また午後は恒例の「演芸大会」が行なわれ、ハンドベルサークル「虹の会」による「ジュピター」など3曲の演奏ほか、踊りやカラオケなどが披露され、大いに会場を沸かせました。(須澤特派員)



手作り作品の展示も行われ、31点が出品されました。



下野幌地区の皆さんは、部員4名と職員5名によるYOSAKOIソーランを披露。週2回の練習の成果を發揮しました。



荒井裕子さんが議長を務め、議事を進行。議案は全て満場一致で可決されました。

3/13(日)

### 青年部本部役員×常勤役員 懇談会 忌憚のない意見を交換 部員とJA、一丸での活動継続を誓う

青年部本部(大畑一郎部長)では、部員15名と常勤役員6名が参加し、忌憚のない意見を交換する「懇談会」をプレミアホテルCABIN札幌にて開催しました。

今年度の青年部は、さつぽろオータムフェストやエスコンフィールド北海道での農産物販売をはじめ、スープカレー専門店「奥芝商店」とのコラボ商品の販売を行なうなど、活発なPR活動を実施。その活動報告を行なったうえで、今後の青年部活動へのJAの支援体制や、青年部およびJA、そして農業の活性化に繋がる取り組みについて、意見を交わしました。

大畑部長は今後の青年部活動の抱負について、「青年部とJAが共に歩んでいることを実感し、嬉しく思います。この結束を大切に、今後も仲間と共に歩んでいきたい」と話していました。



軽部組合長は、「青年部の意見を事業に反映し、次年度はさらに青年部・役職員が一丸となって、地産地消をはじめとしたさまざまな活動に取り組んでいきたい」と話しました。

# 理事会だより

## 第11回定例理事会

令和7年2月28日(金)午後1時00分より、本店3階役員会議室において、定例理事会が開催された。

### ● 監事会報告事項

1、令和6年度下期随時監査報告

### ● 協議事項

1、令和7年度 内部監査等実施計画(案)について

令和7年度実施予定の内部監査計画概要について説明され、可決決定。

2、第6次中期3カ年経営計画(令和7年度、令和9年度)の策定について

重点テーマ、基本目標、各部門の重点取り組み事項・実施方策等の具体的取り組み内容の詳細が説明され、可決決定。

3、第6次中期3カ年経営計画「令和7年度 本店行動計画」の策定について

令和7年度における本店行動計画内容について、部門方針に則った計画取り組み内容の詳細が説明され、可決決定。

4、令和7年度事業計画(文書編・数値編)について

令和7年度の経営管理方針、各部門の事業方針、実施方策、事業量取扱高計画、事業収支計画が詳細に説明され、可決決定。

5、地区運営協力委員等の地区定数変更について

南地区内支店運営の円滑化、および正組員の高齢化に伴い、地区別定数の選出が厳しくなってきたことを踏まえた定数の変更(減員)である旨が説明され、可決決定。

6、国税局差押えにかかる出資金の減口について

当組合が札幌国税局から、正組員1名の国税滞納による債権(出資金)差押通知を受けたことに伴う減口である旨が説明され、協議後、可決決定。

7、『給与規程』の一部改正について

近年の物価高騰や中途退職者職制の対策等、職員の労働条件改善を考慮し、役割給の見直しを実施する内容が説明され、協議後、可決決定。

### ● 報告事項

1、再発防止策における取り組み状況報告

2、常勤理事と監事との意見交換について  
3、常勤役員と女性部本部役員との懇談会結果報告

4、令和7年度役員研修計画について  
5、1月末財務状況報告

6、1月末組合員加入、脱退状況報告  
7、2月の動静と3月の予定について

(閉会・午後4時39分)

令和7年2月末業務実績

令和7年1月末業務実績

JAさっぽろ DATA	組合員数	正組員	3,746名	3,752名
		准組員	34,019名	34,014名
	合計		37,765名	37,766名
	出資金残高		75億4千3百万円	75億3千3百万円
	販売取扱高		42億6千万円	41億4千2百万円
	購買供給高		28億9百万円	25億8千5百万円
	貯金残高		3,704億5千6百万円	3,714億5百万円
	融資残高		1,081億3千7百万円	1,084億2千6百万円
	共済保有高		6,312億3千5百万円	6,311億3千6百万円
	施設建設取扱高		6千5百万円	6千5百万円
	管理受託戸数		4,720戸	4,726戸

## 振込手数料の一部を改定しました

令和7年4月1日より、振込手数料の一部を改定しました。今回の改定は事務コストを反映し、窓口でのお取り扱いを中心とした手数料体系の見直しです。

また金額の変更とともに、従来の「5万円未満/5万円以上」の金額区分を廃止し、ご利用いただく皆さまにとってわかりやすい内容に変更しております。

今後も組合員の皆さまをはじめ、ご利用いただく多くのお客さまの幅広いニーズにお応えできるよう、より一層サービスの向上に努めてまいりますので、ご理解をお願いいたします。

(消費税込)

お取り扱い	あて先	振込金額	改定前	改定後
窓 口	同一店あて	5万円未満	無料	550円
		5万円以上		
	本支店あて	5万円未満	110円	550円
		5万円以上	330円	
	系統あて (*1)	5万円未満	330円	660円
		5万円以上	550円	
	他行あて	5万円未満	605円	880円
		5万円以上	770円	
インターネット バンキング	同一店あて	5万円未満	無料	無料
		5万円以上		
	本支店あて	5万円未満	無料	無料
		5万円以上		
	系統あて (*1)	5万円未満	110円	110円
		5万円以上		(*2)
	他行あて	5万円未満	165円	165円
		5万円以上	220円	(*2)
ATM	同一店あて	5万円未満	無料	110円
		5万円以上		
	本支店あて	5万円未満	110円	110円
		5万円以上	220円	
	系統あて (*1)	5万円未満	110円	220円
		5万円以上	220円	
	他行あて	5万円未満	220円	330円
		5万円以上	330円	
定時自動送金	同一店あて	5万円未満	無料	無料
		5万円以上		
	本支店あて	5万円未満	無料	220円
		5万円以上		
	系統あて (*1)	5万円未満	330円	330円
		5万円以上	550円	
	他行あて	5万円未満	550円	550円
		5万円以上	660円	

(\*1) 系統とは、農業協同組合・漁業協同組合・信用農業協同組合連合会・信用漁業協同組合連合会・農林中央金庫のことをいいます。

(\*2) 「JAバンク優遇プログラム」による所定の条件を満たすお客さまは、月に2回まで振込手数料が無料となります。

## さとらんどからのお知らせ

❖お問い合わせはさとらんどへ直接ご連絡ください。  
さとらんど 札幌市東区丘珠町 584 番地 2 (011) 787-0223

さとらんどでは、さまざまな講習を実施しています。  
ぜひ、ご参加ください！

### こどもの日のスイーツづくり講座

## スイーツで「こいのぼり」を作ります

日 時 5月3日(土・祝)、4日(日・祝)、5日(月・祝)  
① 11:00~11:20 ② 13:00~13:20

会 場 さとらんどセンター

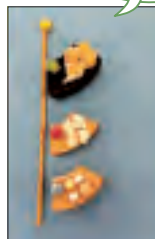
定 員 各回 15 人(未就学児は同伴必要)

参加費 700 円/人

申し込み 4月15日(木)から受付。

申込みはさとらんどセンターまで TEL または直接受付。

色々なスイーツを組み合わせ、  
美味しい「こいのぼり」を  
作りましょう！



## 今年も3ヶ所で 苗物市開催!

下記日程にて苗物市の開催  
を予定しています。詳細は  
決定次第、ホームページと  
Instagram (とれのさと) で  
お知らせします。

### 【玉葱選果センター】

東区丘珠町 499-23

5/16(金)・17(土)・18(日)  
(9:00~14:00)

### 【手稲支店駐車場】

手稲区前田1条10丁目3-20

5/17(土)・18(日)・19(月)  
(10:00~16:00)

### 【地物市場『とれのさと』】

石狩市樽川 120-3

5/16(金)・17(土)・18(日)  
(9:30~17:00)

開催日時は変更になる可能性が  
ありますので、ご来場前に再度  
ご確認をお願いします。

## Column My best shot



お子様も手伝いをして、終始笑顔で楽しそうに。正に家族の象徴だと感じました。

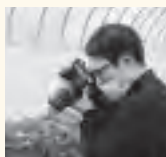


Photo by 曾我 孝博  
2020年からフリーランスのフォトグラファーとして主に札幌市内で活動。今年度も引き続き「虹の大樹」表紙と巻頭写真の撮影を担当します。